

国保連への請求前にデータを統合する方法

クライアント（子機）からスタンドアロン（1台だけで独立して動く設定）に変更した場合、国保連への請求前にデータを統合する必要があります。

ここでは、サーバー（親機）にしていたパソコンに統合する方法を説明します。

※すべてのパソコンのケアマネっ子が、同じバージョンになっていることが前提です。

例) 4月のデータをサーバーに統合する場合

データを取り出す方法（クライアントにしていたパソコンでの作業）

1. ケアマネっ子を起動し、「データベースコピー」を開く

※※ ここから「データの取り出し（コピー元PC）」（黄色の枠内）での作業 ※※

2. 「対象年月」を「令和02年04月」～「令和02年04月」にする

3. 取り出したいデータに合わせて「利用ソフト」にチェックする

支援事業所のデータの場合 → 「支援請求」

サービス事業所のデータの場合 → 「サービス請求」

※さらに取り出す内容を絞り込む場合は「詳細選択」にチェックして、一覧表の中から、取り出すデータにチェックする

4. データを取り出す利用者にチェックする

全員の場合は「全選択」をクリックして、全員にチェックする

5. 取り出したデータに任意でパスワードを付ける場合は、「パスワード」を入力する
パスワードを付けない場合は、空白のまま次に進む

6. 「データの取り出し」をクリックする

7. 「ファイル名」に、取り出したデータを保存するファイルの名前を入力する

8. ファイルの保存場所を選択して、「保存」をクリックする

9. 「取り出し処理を開始します。よろしいですか？」の「はい」をクリックする

10. 「取り出し処理を完了しました」の「OK」をクリックする

※※※※※ データの取り出しでの注意点 ※※※※※

- 手順4のあとに「対象年月」を変更すると、利用者のチェックはすべて外れます。データを取り出す時は、手順通り（上から順に）操作してください。
- 居宅サービス計画書等の帳票関係は、各入力画面で「対象年月」が手順2と同じ「令和02年04月」となっているデータしか取り出せません。帳票関係も取り出す場合は「対象年月」を確認してから作業を行ってください。

取り出したデータを統合する方法（サーバーにしていたパソコンでの作業）

1. ケアマネっ子を起動し、「バックアップ」を開く
2. 「バックアップ」画面の「バックアップ」ボタンをクリックする
3. バックアップデータの保存場所を指定して、「OK」をクリックする
4. 「バックアップ処理を開始します。よろしいですか？」の「はい」をクリックする
5. 「バックアップを完了しました」の「OK」をクリックする
6. 「バックアップ」画面の「閉じる」をクリックする
7. 「データベースコピー」を開く

※※ ここから「データの取り込み（コピー先 PC）」（橙色の枠内）での作業 ※※

8. 画面左下にある「上書き優先」の「マスタ」のチェックを外す
9. 取り込むデータにパスワードが設定されている場合は、画面右下の「パスワード」を入力する
パスワードが設定されていない場合は、空白のまま次に進む
10. 「データの取り込み」をクリックする
11. 取り込むファイルをクリックし、「開く」をクリックする
または、取り込むファイルをダブルクリックする
12. 「取り込み処理を開始します。よろしいですか？」の「はい」をクリックする
13. 「取り込み処理を終了しました。」の「OK」をクリックする
14. 「データベースコピー」を閉じて、取り込んだデータを確認する

⇒ **データが統合できたら、いつもの請求処理に進んでください**

※※※※※ データの取り込みでの注意点 ※※※※※

- 手順 8 で「マスタ以外」のチェックも外していると、取り出し側と取り込み側に同じプランや帳票データがあった時に、上書きがされません。
例) 取り出し側に A さんの計画・実績両方入った 4 月の月間プランがあり、取り込み側には同じ A さんの計画だけ入った月間プランがある場合
→ 「マスタ以外」のチェックを外して「データの取り込み」を行うと、月間プランは取り込まず、計画だけ入った状態のままになります。
取り込み側に A さんのデータが無ければ、「マスタ以外」のチェックが外れていても取り込みます。